



3年生人権学習研究授業～多様性を力に～

10/17(火)6校時に3年4組において、人権学習「サラマット～あなたの言葉で～」(DVD 兵庫県人権啓発協会)が行われました。グローバルな社会において、「違い」は「壁」ではなく自分自身を成長させ、豊かにしていく源であることを共に学びました。「勝手な先入観を持たない」「一人一人違うから面白い」などの意見が出され、未来を担う生徒の姿を心強く感じました。



板野郡中学校駅伝競走大会～思いの“たすき”をつなぐ～

10/24(火)に令和5年度板野郡中学校駅伝競走大会が開催されました。仲間から受け取った“たすき”をつなぐために、自分の精一杯の力を出して走る姿が心に残りました。アンカーの選手が発走前に、「校長先生、ぼくの背中に気合いを入れてください!」と自分自身を奮起させ、見事、自己記録を更新できたとゴール後に話してくれました。今の自分の乗り越えようとする気持ちの大切さを教えてくれました。



徳島県中学校音楽教育研究大会～「能」の文化に触れる～

10/27(金)に本校音楽室において、徳島県中学校音楽教育研究大会が開催され、3年1組のみなさんが代表学級として研究授業に臨みました。能「敦盛」(世阿弥作)に取り組み、班ごとに自分達で工夫し、謡(うた)とタブレットを活用した演奏で幽玄の世界の表現にチャレンジしました。「能は難しいからこそ面白い」という言葉が印象的でした。また、茶道・華道部のみなさんが「能」をテーマに生け花を飾り、来場者の心を惹きつけていました。



生徒総会10/30(月)～「対話」の力を～

10/30(月)に初の試みとなる生徒総会が開かれました。昼休みに生徒会が短時間で手際よく準備し、体育館中央にパネラー席を設置して行われました。最上位目標を、「生徒や先生が安心し、笑顔で過ごせる学校を目指して、時代に合った決まりについて考える」とし、①室内での防寒着の着用について、②夏服と冬服の移行期間をなしにしてはどうか、③間食の許可について、④男子のベルト穴を自由にしたい、⑤男子の半ズボン・スカートについて、の5点について協議されました。大勢の前でマイクを握り堂々と自分の意見を述べる姿や、反対意見であってもしっかりと話しを聞き拍手を送る姿に、多様な考え方を受け入れ、「対話」の力をつけていける大きな可能性を確信しました。また、運営をしてくれた生徒会のみなさんをととても頼もしく感じました。



藍住町中学生議会～凜とした姿勢で臨む～

10/31(火)に役場の議場において、「藍住町中学生議会」が開催されました。本校の生徒からは、ブロック塀/熱中症アラート対策/町図書館での自習/食品ロス/新型コロナウイルス、などに関する質問があり、町の担当者より本物の答弁がありました。大人顔負けの堂々とした発表ぶりと、名議長ぶりに圧倒されました。何より、凜とした姿で議場に座る質問者や傍聴者の生徒のみなさんの姿が心に残りました。後で聞いて見ると、「まっすぐに座ろうと頑張りました。もう限界でした。」と話し、私自身が恥ずかしくなりました。ほんとうに素晴らしい生徒に支えられているのだと改めて思います。

